

Sr. Midori Kobayashi

Caixa 2-2

Num. 214

SEMANARIO DE SÃO PAULO

29 Janeiro-1926

聖新報

Editor: Kowayama
do Semanario de São Paulo
Caixa, 58 - BAURURU
Estado de São Paulo - BRASIL

鍛冶
ノロエヌテ線 プロモーション町
木本改造

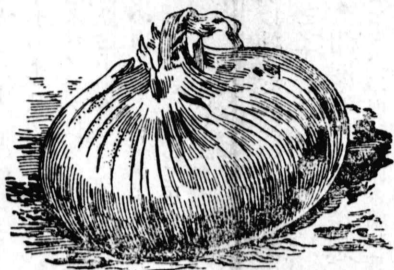
Dr. Jayme Halfeld

民事 商事 刑事
辯護 ジャイメ
アルフェルド
パウリスアベニダ
電話二六番

(ENGENHEIRO CIVIL)

測量 製圖
凡土木業一切迅速
精確責任を以て御相
談に應申候
ノロエヌテ線リンス市
郵便一七九
全線 プロモーション市
郵便八
土木技師
野村秀吉

瀬木商店



此の家號の
信用と名譽
よい種子を賣る事に苦心し
て居ります。種蒔き時期が
來ました。日々澤山の御注
文に應じて喜んでゐます。
日本野菜種子
セボラ種子
レボニ種子
其他外國種子

御下宿
御下宿を願ひ上げます
ソカバナ線アパレ驛
ベルナンゴ街五番

S. Masaki
Compra Café, Algodão e Cerees
Escritorio
Em frente a Estação Promissão
Caixa Postal, 16
Noeste

珈琲 棉花
間崎三三三
雜穀 仲買

大使總領事のたび

ノロエヌテ奥へと

一月廿三日、空はどんよりとし
王様、吞むは、將に鯨飲馬食と
ても、晴れがさそうな初秋の肌
は、このとどと記者は秘かに敬
意を表した。
グワランタン驛では、驛附近の
路故障に因る、機關車延着で、出
發間際に三時間延びになった事
線路係長、ドットル、サライ、
バ氏が、栗津氏を通じて申し出た
時は、大使も總領事も、モーター
に乗込んで居られた。
驛に降り、抗議を申出で、みた
處で始まらぬと、百も御承知の大
使は、

「ワン、イ、」と女御挨拶
り、歸路を約して、汽車は停車五
分間を進行する。伯人にも氣持の
よい「ビ、」が、動く汽車の姿
に、あびせらる。
線路の危険はこれからだ、モン
レーバデに着く殆ど一キロ前、百
四十六キロの處で、五メートル位
の野道に皆が立喰ひをやる。大
使の左肩背には、野の蝶が来てと
まつてる。總領事の左手には、薄
紫のバライオ花が白い手に小さ
く香つてる。ボンデニョの江越
が、あつたので、此の危険區
域は、大使總領事に百メートルば
らうと思はれる。自己治療をやつ
て、一服の薬を盛つたら、向一
層良くなると思ふ。

組の歓迎會にと臨む、會場は柴山
ノンスの伯人方と共に此の席で、
非常な嬉し」とと壯重な辯で句切
り、話された。
斯くて赤松總領事が立たれた、
つたが、十時頃よりリンス青年等
はその會場に關根中佐を主席にし
て講演會をやつてもらふ處へ、皆
んな押しかけ、〇〇〇〇〇〇〇〇
來記や日露戦争過去記談に座興一
時を過ぎた。皆が列車の發台にモ
グリ込んだのは三時半頃だつた、
一月廿六日午前七時リンス發グ
ワイサラへ。

伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。
伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。

伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。

伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。

伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。

伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。

伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。

伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。

伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。

伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。

伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。

伯人殖民は伯國土開拓して儲け
者の上にも斯くも發露して居よう
と思はなんだと、グワイサラ殖
民者の努力奮闘を頼りにほめた
言葉に一時夜より上出來の氣乗
りだつた。

電報欄

●パ國の移民 誘入計畫

パラガイ國は人口増殖の目的に、一大移民誘入計畫を立てた。近々のうちに、低地開拓の爲め六萬人が契約されると。(二十日アスンシオン)

●露國イワノフ氏の釋放を請求す

露國政府は、張作霖氏の爲めに捕へられた、イワノフ氏の釋放と鐵道の秩序回復を段々露國政府に請求した。若し三日以内に回答を與へざれば、露國政府は管理の保證と、利益擁護の爲めに兵力を用ふると。(二十三日 モスコ)

●ボツキスの選挙権

北米ボツキス俱樂部委員は此度の世界選挙権獲得戦に、デンブシイの向を張つて、ハリリー、ウイリスを出さうとして居る。ボツキス、リチャードはウイリスの代りに、デーン、タニイを出す考へなりしが、委員の反對にあつた。(二十三日 紐育)

●印度の綿収獲豫想

本年度、印度に於ける綿収獲は昨年度のそれに比し、一萬袋の減収と豫想さる。(二十三日ボンベイ)

●反日本示威運動

廣東に於ける一組合は、日本軍の滿州侵入に對して、抗議する爲め示威運動を起し、日本品の非賣と反日宣傳の決議を可決す。(二十四日廣東)

●プエノスの天氣

數日來非常な暑さで多數の日射病患者を出したが、温度は急激に降下して氣候は融和された。(二十四日プエノス)

●今度はベルナンゴコへ

大西洋横断中のフランコ大尉は廿六日無事カーボベルデに着。これで第二飛行區を終つたわけだが今度は最大距離の第三飛行區カーボベルデ島、ベルナンゴコ間、二千九百五十キロである。こゝ一兩日中に彼の英姿が見られると伯人は心を躍らせてゐる。



聖州文藝

ルサンビエラ 簾子  
△一樹の橙黄に映ゆる日  
馬逃げたり  
△珈琲苦し風引き妻のそら寐  
△うき別れ秋の水澄めり  
△一路月暗きかへらぬ人  
△青き鳥の群れ綿つむ子等  
△南國の冬空のあをき人悲し  
△葉もれ日にばらばら雨光る著さ  
△病む耳に夜を啼く鳥の變化めく  
チエテ川の架橋終る  
△橋成りて夕立つや日々年の暮

新春詠草

ベンナ 高橋紅楓  
△初難の聲東雲告げわたる大正の御代十五となりぬ  
△君が代は千代に八千代と外つ國に春を迎へてうたふ子供ら  
△あらたまる初難の聲朗らかに君が千歳をうたふ元且  
早朝聖州の曠野に立ちて

碧葉生  
雄大の眺めなりけりブラジルの涯しなき野に朝日かじやく  
雜詠  
モンソン 東城生  
△リオパルドらつる朝日や水清し  
△正月や西瓜食ひお目出度う  
△朝霧の山に悠たり初日の出  
△曉の昇る朝日のそが如く君が御代こそ目出度かりけり

だんさ  
格蘭タン 白花生  
おどる〜彼等はおどる  
サンホーナの軽いメロデーに酔はされて跳ねまはる  
白と黒が  
入り乱れておどる  
残月淡く照すコロニヤの一隅  
今宵も彼等はおどつてゐる  
彼等は實に幸福だ  
明日の糧の無いのも知らず顔に

涼しい月夜におどる  
雜句  
第一モンソン 明陽  
△朝やけの空に野山が浮び立ち  
△魚はねて暮れ行く河岸の水清し  
△年暮れてリオパルド丈月に照り  
△飛び出す鹿郡に見とる夏の原  
△月さへて静に眠る棉のかげ  
△満月や燈台の灯が薄くなり  
△友ひとり淋し彼空に雷光る  
△星と玉さび渡る夜につくの音  
△玉散つて夏の夜露に星はぬれ  
△玉散つて實に星名と人はいひ  
△安宅なら節期越す前に答められ  
△不景氣とマレタにふるふ棉作り  
△われは鳥如何に野山でさへずれ  
と前乙女の心に知れず

Marcenaria Japoneza  
Masagi Koga  
造製具家  
に並  
賣販  
街日一月八市ルウバ  
(前眞マネシ)  
次政賀古

尋人  
本籍 愛知縣東春日井郡味岡村  
大字入保一色三〇八一  
小島 榮 市  
明治三十九年四月二十七日生  
全 ころう  
右者至急現住所御通知  
知あれ  
在バウル  
帝國領事館  
(Tuxia, A-Baum)

ARMAZEM de Seccos e Molhados  
青木商店  
清酒正宗雜類一切小説、雜誌類  
小供大和蚊帳 (やまとがや) あります  
北西線 リンス驛 寺院プラサ前

Club Asahi  
旭  
クラブ  
Lins  
經營 渡邊 四郎

Restaurante YANAGUI  
柳木料理店  
柳木實太郎  
お望みにより汽車内へ御携帶結構の「おべんとう」も差出し、尚酒肴、水菓子の色々をも調べて居ります。  
北西線 リンス  
皆様のお引立により此度飲食店を擴張致しまして、皆様方に御便宜、お好みの御手が料理を短時間で調えます。  
バウル  
ノロエステ驛眞前

CASA ANSE  
Armazem e Machina de Benificar Café  
安瀬商店  
カフエ精選所  
商貨雜  
北西線 ビリグキ植民地  
アグウマ、リンスバ區  
Agua Limpa Kiriguy

CASA TOKIO  
材木 商家具  
商カ一ザ東京  
聖市、ルア、パロン、デ、イタベチニガ二〇  
杉本芳之助

Hote' Japonez  
日本旅館  
北西線ベンナ驛カフエーランジヤ町  
川尾 利市  
郵函一〇一

中矢商店  
K. NAKAYA  
R. C. Sarzedas 13  
S. Paulo  
●小兒専門薬、仁丹、其他諸賣薬取揃へてあります。  
御便宜を旨とし取計ひます

Dr. F. Magalhães  
Medico Operator Parteiro  
伯國首府リオ、醫科大學醫術開業免許  
リオ、デ、ジャネイロ病院勤務経験あり  
婦人神經衰弱症 小兒科 内科  
右治療を専門とす  
晝夜の區別なく何時でも御招ねき次第  
診察料は廉價で御座ります  
診察兼住宅 ビリグキ驛アベニダ、リ、ルキズ  
ドトル、マガリアエンス

ホテル 常盤  
聖市 コンデ 街 四一 番  
電話 セントラル 六一七三 郵函 一八五〇  
石原 桂 造

Alfaiataria Yabe  
SAO PAULO  
最新歐米型迅速丁寧御用命ニ應ジマス  
矢部洋商店  
聖市、サンベント街四九b  
三階の第五三三五四號

御旅館 松山  
聖市、カンタレイラ街九〇番  
電話 シターデ 七一三六  
郵函 一三六三



「トラホーム」 豫防法の運用に就て 堤友文

一千万のトラホーム患者を有する日本に於ては衛生にも獨立したるトラホーム豫防課の設置は是非とも必要であるまいか。今の如く少数有限の人を以つて忙しき一般衛生事務の中にトラホーム、結核、花柳病など、心を配らるるは如何なるものであらうか。因り夫々役割分擔はあらうが、一病に向つて細密なる注意が欠けるとは、吾人の考ふる處では他ならぬが、最高衛生當局が獨立したるトラホーム豫防の一機關を有し、嚴重なる指揮監督の下に法律の運用を全らしむる方法を採られると必要であると思ふ。それは豫防課の事業としてトラホームの調査も必要であらう、又巡視も必要であらう其の他診察醫の配置、凡てに於て統一的施設がこれによりて行はるゝと思ふのである。

三、トラホーム豫防法の施行公報及び其の心得は必ず一戸一戸に於ては、トラホームの多寡疎密によりて幾分の差あらんも成るべく日本全國統一のにした。現に各府縣に於ける豫防課の如く其の内容を異にして實行に難易あるの不平を招かざる様注意したい。



心のれれやれ 馬雲天坊

幾年も音信不通で居た友達からこんな手紙を受け取つた。春だと云ふのに、外は眞暗く雨が降つてゐる。春雨も音を立て降るのは興ざめ、近くが騒がしいので、考へが纏らぬかも知れないけれど許してくれ、どうしても今夜かき合はなければならぬ。もう別れて三年になる、それか俺は殆ど手紙を書かなかつた。書いたのは皆碌なものでない。H學校時代から今にかけて、俺は君の心を一寸見ただつた。君の心を理解する事も出来ず、觸れて見ようと思つた。況して見詰るとなるとどうも思はなかつた。自分自身の心をもて余して、他人の事など考へる暇は無かつた。と云へばそれまでである。そして其の通りであつた事は確かだ。

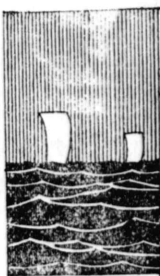
俺は常に眞實の味方であり度い君よ。常に眞實の味方であつて呉れ。幸に健在なれ。たれば春の間に向つて君の名が呼びたい。こんな風に書いてあつた。私の心は躍つた。がすがんとも云はれなく淋しくなつた。それは長い間、音絶つてゐた友からの便りを聞いた喜びと、當時の自分の心の蕩りからの淋しさであつた。當時場所へ叔母さんが行つてゐる時、彼の對する心持を考へ出すと泣きたくなる。今もあの時分の心のまことに歸へる事が出来るが、淋しさ……それは彼と私の關係を聞けば解ることだ。

Dentista 齒科 醫 山 中 信 一 ノロエヌテ、線リンス町、寺院ソナ前

印 醬 油 富士山醬油合資組合 北西線 本 山 澤 藤 山 本 宇 郎

前 驛 ル ウ バ 館 旅 本 日 平 心 山 沖

入 買 物 産 農 ずらは、かに少多 花綿 一エフカ 類物穀 すまれ入買てにえか引金現場相当相の々日 れあ談來御は方の望希お 街驛ソノロフ線西北 重 豊 崎 村



上野神田の開通

ベツかく人々

鐵道省が神田上野間の省線電車... 上野神田の開通... 鐵道省が神田上野間の省線電車... 上野神田の開通... 鐵道省が神田上野間の省線電車...

祖國便り

で口中を消毒し互に心身を清潔にして清く愉快に談話を交へ交情を温めるのである。故に客に茶を出すことは公衆衛生上人間の義務として行はねばならぬ一種の禮儀と云ふ事が出来る。それから關東地方ではお茶は主として佛事の贈答用... 此の婚禮の式に用ひる事になつてゐる。此の婚禮の式に用ひる事になつてゐる。此の婚禮の式に用ひる事になつてゐる。

對外貿易

の始末となつたので眞に送つた重紙... 對外貿易... 十二月 輸出 二億七千万圓... 輸入 一億八千万圓... 輸出 二億七千万圓... 輸入 一億八千万圓...

十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

對支貿易

對支貿易... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

外國爲替

外國爲替... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

一般市況

一般市況... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

海運界

海運界... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

大砲と軍艦は

大砲と軍艦は... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

「ノシ」ついで進上

「ノシ」ついで進上... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

お茶を客に出すのは衛生から

お茶を客に出すのは衛生から... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

我國の習慣として客には先づ

我國の習慣として客には先づ... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

第一にお茶を出すのが例であるが

第一にお茶を出すのが例であるが... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

これは單にお愛想や禮儀からばかり

これは單にお愛想や禮儀からばかり... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

でなく衛生上からもよい。元來

でなく衛生上からもよい。元來... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

茶の中に含まれてゐる茶素は非常

茶の中に含まれてゐる茶素は非常... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

に消毒力を有し、殺菌力に富むも

に消毒力を有し、殺菌力に富むも... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

のであるから即ち來客と話を始め

のであるから即ち來客と話を始め... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

る前に茶に依つて先方の口中の消

る前に茶に依つて先方の口中の消... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

毒を行ひ以て各種の病菌等を殺菌

毒を行ひ以て各種の病菌等を殺菌... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

をなし知らず識らずのうちに傳染

をなし知らず識らずのうちに傳染... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

病などの豫防をしてから自分も茶

病などの豫防をしてから自分も茶... 十二月 輸出 四千四百萬圓... 輸入 三千九百萬圓... 輸出 五千八百萬圓... 輸入 二億七千一百萬圓... 輸出 三億一千四百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓... 輸出 三億七千八百萬圓... 輸入 三億七千八百萬圓...

DR. ALIPIO DOS SANTOS. A. Rodrigues Alves, 5-85 tel 148 Baurú. 臨床手術、産科、解剖室の設備あり...

ルテホ スド すてんやじあび. 前驛 ンタラワグ 線西北 義宗永吉

車働自賃 Automovel. 伊藤元登. 自動車は御通知し第直に驛上致します。

館旅州九. 親切營業、可致居、を居、しとす。地番三街ナバカロン驛ルタバ 番七一二 話電 助 亀 良 高 主 館

Dr. J. de Cunto Junior. Praça Ruy Barbosa—Tel. 222 Baurú. 聖市サンタ、カーサ外科醫、婦人外科醫界...

Dr. S. Takaoka. Medico e Operador. Rua Fagundes, 8 — S. Paulo. 診察時間 午後三時より六時迄

旅館開業披露. 謹啓時下酷暑の候、各位益々御清榮之段奉賀候。陳者私儀今般カフエランデイヤ町に於て旅館開業...

Casa Nishimoto Armazem. 買仲穀雜. 西本商店. 薄利多賣と親切と 御便利とは本店のモットオでありませす

旅行の側面観

△大使のいたづら

総領事のお伴して、今や將にコ  
ルゴドフィンへと、黒の駒に打ち  
またがった江越農技の乗れる勇  
馬の尻を後ろから、持てるステ  
ツキで強かに叩いた者は、大使で  
あつた。馬は立上る、危ない、と  
江越農技は、あはれ真逆様に、地  
上へドーンと落馬……てな處、  
鞍にシガミ付いてしまつた。白い  
目と白い歯を見せて、大使は後ろ  
で、快さそうに高笑い、(グワイ  
サーラ驛)

△俺はマトグロツソ

汽車がラウルミール驛近くを馳  
せる頃、一杯きこし召した豊富  
揚君：へべレケになつて、大使の  
御所表サロンに千鳥足、大使の  
前の椅子に腰を下して曰く、  
大使！大使は日本國の代表者だ  
が、俺はマトグロツソの王様だ、  
マトグロツソ州に這入つたら大使  
も、俺にリセンサを乞はなきや一  
歩も通行罷りならん……と、  
大使微笑する、王様は云ひ終つ  
て居眠りする。

△上塚氏の外交振り

リンズのセントラルホテルの食  
堂入口で一杯機嫌、何に激昂した  
か上塚翁益んに疝癪を起し、側  
山根君と同席の一人なる大の男に  
日本語トウくと、語氣おだやか  
ならずをる。大の男は目をキョロ  
キョロさせて黙つて居る。  
「それは、上塚さん、毛唐ですよ」  
と山根君に注意され上塚翁今の怒  
氣は何處へやら、平手で額を叩き  
破顔一笑アハハ……デスタルバ  
△栗津君消氣

△岸本君抗議を

リンズ市の歓迎宴會終り近くに  
岸本君立ち上つて日伯國民外交エ  
ンゼツをやる、おしよ近くな  
栗津君、笹田君と伴ふての打ち場  
つて私は私のやつてゐる新聞を、  
此處彼處と燕の如く飛び廻り探  
せますと結ぶ。宴終つて——聖州  
新報社の——記者から、オイ、ア  
途にあり、三月十七日頃サントス

△原口君泥を喰ふ

プロミツソンの奥の低い湿地で一  
行の自動車が行り込んで進まない  
皆んなが降りて後押をやる。ヨッ  
ト全身の力を角力腰の腕腕に輪  
の横木を押し始めた刹那、プツト  
輪は廻り出したがパツと砂ま  
ちりの泥を喰ひの如くはね上げる、  
顔一面に飛びつかれたのが原口君  
もどろかしたと思つてゐるが然  
し……時局に對して大使の苦衷が  
察しらるゝ然し死へた。

△所謂演説

演説には誰でも其の人々のお自  
身では一向に氣の付かぬ癖がある  
ものだが、江越農技の演説辨言業  
は「所謂」だ、僅か二十分位の間に  
七十六回記者は数へた。所謂その  
それ故に所謂、先刻の所謂、今の所  
謂、所謂、フマサホンの、所謂、カ  
エーの、所謂、フオルミシダの、所  
謂、雨の日に、所謂、お天氣に、所謂、  
領事の所謂、頭が、てな調子だ。

△根關中佐

フンガイする  
廿四日夜、リンズ泊の汽車中で  
所謂不良組が、寄り集つて書生議  
論を戦はする。  
要するに、軍人も矢張り専門的  
四六時中戦争ごつこを考案して  
と、實彈射撃や興味がなくなら  
實戦をやりたいやうなやう……と  
口々に喋つたのは輪湖君だ。關根  
中佐は憤慨する、  
君……そんな事があるもんか、それ  
は軍人を侮辱するものだ、  
君……そんな事を云ふなら、僕はモ  
君と一切話をしないよ……と、  
軍人強氣で憤慨する、室にはロー  
ソクノ光が、風に吹かれてチヨロ  
くする、關根君、やがて又ニコ  
くする。

△多羅間領事の歸聖

バウル領事多羅間氏は一月廿五  
日神戸出帆のマニラ丸にて歸任の  
途にあり、三月十七日頃サントス

△大飯喰ひ

山根君が大飯喰ひである事は有  
名なものが、リンズ町では、歡  
迎側の大立物である丈に、目の廻  
るやうな忙がしさ、それで悠つく  
りと食卓について、モグ……ビチ  
ヤ……やつて居れぬので、何時も  
腹一杯喰ひそこね、悲觀すまい事  
か……何うも腹がへつて……と。

△旅行日程更變

恙なき大使一行の旅行も、大使  
日和に天氣がよくなると左の如く  
變更された。  
廿七日 正午十二時プロミツソ  
午後二時二十分ペンナ  
リス着、午後四時五十七  
分ビリグイ着  
廿八日 ビリグキ殖民地一巡一泊  
廿九日 午前八時四十三分ビリグ  
キ着、午前十一時二十分  
プロミツソ着、一泊  
三十日 午前十一時二十分プロミ  
ツソ着、午後一時ペンナ  
着、一泊  
卅一日 午前十時ペンナ着、午後  
二時バウル着、一泊  
一日 午後八時四十五分バウル  
着、午前十一時聖市着

△ジャカレい翁

北西線入り  
星名謙一郎氏昨日ソロカバナ線  
より着芭。大使をとまべく本朝北  
西線へ。

△横濱正金爲替相場

横濱正金銀行リオ支店爲替相場は  
邦貨一圓につき百貨三ミル二拾レ  
イス(一月二十六日)

Dr. J. N. Longo

Medico e Operador  
Avenida 21 de Abril, 15 - Lins  
察時間  
午前 七時より  
午後 十一時より  
午後 二時より  
五時まで  
リンズ市  
ピントウチアアブル街一五  
ドトール  
ロンゴ

青年一名

御雇ヒ致シマス  
牛、アラード、其ノ他機械使  
用出來ル御方ナレバ好都合デ  
ス。  
給料、其ノ他一切ハ御面談ノ  
上

青年一名

義齒、秋齒、齲齒の  
治療一切致します  
向井 丈松  
北西線プロミツソ驛  
郵箱 四八

Dr. Calixt de Medeiros

R. A. Alves, 42 - Baurú  
臨床 手術 産科  
小兒科  
カリストデ、  
メデイロス  
専門  
フエリダ  
ブラーバ

PHOTOGRAPHIA

肖像繪及寫眞師  
名越寫眞館  
御求めに應じます  
市  
越  
政  
夫

青年一名

御雇ヒ致シマス  
牛、アラード、其ノ他機械使  
用出來ル御方ナレバ好都合デ  
ス。  
給料、其ノ他一切ハ御面談ノ  
上

青年一名

義齒、秋齒、齲齒の  
治療一切致します  
向井 丈松  
北西線プロミツソ驛  
郵箱 四八

Dr. Calixt de Medeiros

R. A. Alves, 42 - Baurú  
臨床 手術 産科  
小兒科  
カリストデ、  
メデイロス  
専門  
フエリダ  
ブラーバ

THE YOKOHAMA SPECIE BANK LTD.

RUA DA CANDELARIA, 23  
CAIXA, 380  
RIO DE JANEIRO  
預金  
日本貸定期預金利息六ヶ月以上年六分  
伯貨定期預金 一六ヶ月以上年四分五厘  
伯貨當座預金(小口) 一年四分  
預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審  
の點は御遠慮なく御問合せ被下度候  
預金通帳は書留郵便にて御送附可申上候御宜  
宜の際には最寄郵便局御指定相成候は御便宜に  
有之候  
リオ、デ、ジヤネイロ

青年一名

御雇ヒ致シマス  
牛、アラード、其ノ他機械使  
用出來ル御方ナレバ好都合デ  
ス。  
給料、其ノ他一切ハ御面談ノ  
上

青年一名

義齒、秋齒、齲齒の  
治療一切致します  
向井 丈松  
北西線プロミツソ驛  
郵箱 四八

Dr. Calixt de Medeiros

R. A. Alves, 42 - Baurú  
臨床 手術 産科  
小兒科  
カリストデ、  
メデイロス  
専門  
フエリダ  
ブラーバ

Missão Japoneza

Correio de Ipojuca de Saúde, S. Paulo  
測量事務所 ソロカバナ線 バラダグアス驛 郵箱二十五号  
土地測量、分割、境界ノ調サ、水力ノ調サ、  
電氣土木工事ノ設計請負  
事務所 聖市ボスケデサウデ、セネラルカミゾン街五番  
公認技師 小林弘一郎  
測量事務所 ソロカバナ線 バラダグアス驛 郵箱二十五号

青年一名

御雇ヒ致シマス  
牛、アラード、其ノ他機械使  
用出來ル御方ナレバ好都合デ  
ス。  
給料、其ノ他一切ハ御面談ノ  
上

青年一名

義齒、秋齒、齲齒の  
治療一切致します  
向井 丈松  
北西線プロミツソ驛  
郵箱 四八

Dr. Calixt de Medeiros

R. A. Alves, 42 - Baurú  
臨床 手術 産科  
小兒科  
カリストデ、  
メデイロス  
専門  
フエリダ  
ブラーバ

青年一名

御雇ヒ致シマス  
牛、アラード、其ノ他機械使  
用出來ル御方ナレバ好都合デ  
ス。  
給料、其ノ他一切ハ御面談ノ  
上

青年一名

義齒、秋齒、齲齒の  
治療一切致します  
向井 丈松  
北西線プロミツソ驛  
郵箱 四八

青年一名

義齒、秋齒、齲齒の  
治療一切致します  
向井 丈松  
北西線プロミツソ驛  
郵箱 四八

Dr. Calixt de Medeiros

R. A. Alves, 42 - Baurú  
臨床 手術 産科  
小兒科  
カリストデ、  
メデイロス  
専門  
フエリダ  
ブラーバ

K. Yamane  
Imazem  
Seccos e Molhados  
Caixa Postal 124  
Lins  
山根商店

THE YOKOHAMA SPECIE BANK LTD.  
RUA DA CANDELARIA, 23  
CAIXA, 380  
RIO DE JANEIRO  
横濱正金銀行支店

齒科 醫  
向井 丈松  
北西線プロミツソ驛  
郵箱 四八

Dr. Calixt de Medeiros  
R. A. Alves, 42 - Baurú  
臨床 手術 産科  
小兒科  
カリストデ、  
メデイロス  
専門  
フエリダ  
ブラーバ

青年一名  
御雇ヒ致シマス  
牛、アラード、其ノ他機械使  
用出來ル御方ナレバ好都合デ  
ス。  
給料、其ノ他一切ハ御面談ノ  
上

館旅尾澤  
七 磯 尾 澤

PHOTOGRAPHIA  
肖像繪及寫眞師  
名越寫眞館  
御求めに應じます  
市  
越  
政  
夫

Dr. J. N. Longo  
Medico e Operador  
Avenida 21 de Abril, 15 - Lins  
察時間  
午前 七時より  
午後 十一時より  
午後 二時より  
五時まで  
リンズ市  
ピントウチアアブル街一五  
ドトール  
ロンゴ

三共商會  
前田吉太郎  
Santos

Missão Japoneza  
Correio de Ipojuca de Saúde, S. Paulo  
測量事務所 ソロカバナ線 バラダグアス驛 郵箱二十五号  
土地測量、分割、境界ノ調サ、水力ノ調サ、  
電氣土木工事ノ設計請負  
事務所 聖市ボスケデサウデ、セネラルカミゾン街五番  
公認技師 小林弘一郎  
測量事務所 ソロカバナ線 バラダグアス驛 郵箱二十五号

青年一名  
御雇ヒ致シマス  
牛、アラード、其ノ他機械使  
用出來ル御方ナレバ好都合デ  
ス。  
給料、其ノ他一切ハ御面談ノ  
上



女忠臣藏 (十八)

碧る 瑞園

城開渡しの残務に關係のある者た、引き続き赤穂に居住しようとは、急に土地を離れることもできぬと思ふ者は、其の旨を目付役へ断り...

それから毎日二三通の女證文交付願が、内藏助の名に由つて出る。女證文はこんな風に認めてある。女証人髪切切御所無相違罷...

今切の關所は遠州新井の宿にある。守護は三州吉田の城主松平伊豆守であつた。今切と箱根は東海道...

内藏助は日々城内から呼びに来る。何か分らぬ事があると、まづ「内藏助に聞け」となる。朝早くから登城して、夕暮まで相談に...

四月十九日から三十日以内といふと、五月十八日になる。三百七十餘の家には、此の間に轉宅もし...

「私もそれあれとお願ひ申す」「そう無うては協ひませぬ。さう奥様」と八助は又四邊を見た。...

八助が目を光らせながら訊ねた。「奥様お江戸へお越し遊ばすのござりまするか」...

八助が詞を進めて問ひ掛ける時、八助の間に人の氣色がした。お陸は慌て、目配せする。八助は云ひ紛らせて、...

「世間には鬼はござりませぬ、城下の町人は申すに及ばず、御領内の百姓、一家中の者共、心の中に...

「私共其れを頼んで居る。目に見へぬ真心が波を作つて、壽昌院にお側へ寄せるそれが御幸福の影...

五六日頃、お母様お住居定まるを見届け、取敢ず京都まで上り度い上下をた、んで居る。平左衛門は...

「近頃は物騒さうな、甚助に申し付け、表戸を締めさせやうぞ。御家中繁昌の時とは違つて、諸國...

「門は鎖めさせてござります、其處から水が漏れ申す」「町人の末々まで、お殿様御恩...

「寄ると觸ると、冷光院殿お噂でござります、それに奥方壽昌院様お心の中を推量して、皆が涙を...

「お、お、」とお峯は堪へられぬ様に云つたが、凹んだ目をばい涙にして、...

御宿 小川 市聖 番六拾街ドタルフ 六七四四、ルラトシセ 電話 館主 川源右衛門

アルマゼン 農産物仲買 上田商店 北西線 ア、アルマゼン 眞眞前

御旅館 旭 聖市 コンセレイロ、フルタド街一番 室の清潔、御食事は改良致しまして

Dr. João B. Ferraz Avenida Rodrigues Alves, 38 Baurú X光線 X光線作用検査 X光線應用治療

HOTEL USHIO 潮ほてる 館主 前田吉太郎 サントス市 ランゼール・メスタール街四八

CASA OHARA DE OHARA & I MAOS APAÇATUBA machina de beneficiar ARROZ, ALGODAO E MOINHO DE FUBA 大原兄弟商會

Hotel do Oeste オエステ旅館 館主 北房喜 北西線 ビリギキ市ルア、クニア、シントラ

Dr. João B. Ferraz Avenida Rodrigues Alves, 38 Baurú X光線 X光線作用検査 X光線應用治療